（別表５－２）【特定環境負荷低減事業活動実施計画の場合】

家畜排せつ物法に基づく処理高度化施設のうち共同利用施設の整備に関する事項

（法第26条関係）

１　特例を必要とする者の概要

（１）特例を必要とする法人等

|  |
| --- |
| 名称：  代表者の氏名： |

（２）設立年月日

（３）主たる事業内容

注　資料添付に代えることも可。

|  |
| --- |
|  |

（４）構成員全員の家畜排せつ物の管理及び利用状況（申請者が任意組合の場合のみ記載すること）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住　　　　　　　所  氏　　　　　　　名 | 飼養家畜の  種類・頭羽数 | 家畜排せつ物の  管理及び利用の現状 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

注１　記入欄が足りない場合には、欄を繰り返し設けて記載すること。

２　「家畜排せつ物の管理及び利用の現状」の欄には、当該構成員が管理する家畜排せつ物の数量、堆肥の製造量（うち特定環境負荷低減事業活動に関係する製造量）及び販売量（うち特定環境負荷低減事業活動に関係する販売量）、堆肥化施設等の整備の状況、堆肥センターの使用頻度等について記載するものとする。

２　家畜排せつ物の利用の現状及び目標等

（１）家畜排せつ物の管理及び利用方法の概要（現状及び目標）

|  |  |
| --- | --- |
| 現　　　　　　　　状 | 目　　　　　標　　（　　年度） |
|  |  |

注　別記様式１号に記載した特定環境負荷低減事業活動のうち、本特例の申請者が実施する家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進のための共同利用施設の整備の内容を記載すること。

（２）管理方法

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　　分 | | 現　　　　　状 | 目　　標　（　年度） |
| ①家畜排せつ物の管理量  家畜頭数換算　　牛  　　豚  　　鶏  　　馬  その他（　　） | | ｔ／年  頭  頭  羽  頭  頭・羽 | ｔ／年  頭  頭  羽  頭  頭・羽 |
| ③堆肥製造量 | | ｔ／年 | ｔ／年 |
|  | うち特定環境負荷低減事業活動  に関係する堆肥製造量 | ｔ／年 | ｔ／年 |
| ④堆肥販売量 | | ｔ／年 | ｔ／年 |
|  | うち特定環境負荷低減事業活動  に関係する堆肥販売量 | ｔ／年 | ｔ／年 |

注１　「目標年度」は、計画作成年度からおおむね５年後とする。

２　「うち特定環境負荷低減事業活動に関係する堆肥製造量・販売量」の欄は、製造、販売する堆肥のうち別記様式１号に記載した特定環境負荷低減事業活動に関係する量を記載すること。

（３）家畜排せつ物の利用の促進に関する技術の向上を図るための具体的な方法

|  |
| --- |
|  |

３　共同利用施設の整備の内容及び実施時期

（１）処理高度化施設（共同利用施設）整備の内容

具体的な内容等は、（２）に記載すること。

（２）施設・機械の改良、造成又は取得

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | | 施　設　規　模 | | 事業費  （千円） | 実施  年度 | 別表２  の番号 |
| 現 状 | 目標（　年度） |
| 施設・機械の種類 |  |  |  | 別表２  に記載 | 別表２  に記載 |  |
| 合計 | |  |  |  |  |  |

注　「目標年度」は、計画作成年度からおおむね５年後とする。

４　資金の調達方法

別記様式１号特定環境負荷低減事業活動の実施に関する計画の４に記載すること。